

JUNSHIN HIGH SCHOOL

共創科、
それはふつうじゃない
普通科。



自分らしさが見つかる学校

Be Yourself.

純真高等学校 令和8年度

2026年4月新設 共創科 学校案内



学校法人 純真学園

純真高等学校





2026年 4月
共創科新設!

キョウソウ

共創って?

たとえば、オーケストラの演奏を思い浮かべてみましょう。

ヴァイオリン、フルート、トランペット、打楽器…
それぞれ違う音を持つ楽器たちが、同じ楽曲を演奏します。
ひとりひとりの音と想いが重なり、
みんなで作る音楽が奏でられる瞬間。
これこそが「共創」の姿です。
誰か一人の力ではなく、みんなの「違い」が合わさって、
新しい音楽が生まれる。
音楽のように、社会もたくさんの人と人との
協力で動いています。



いま、世の中はすごいスピードで変化しています。
AIの発達、グローバル化、少子化、災害への備え…
どれも「正解のない課題」ばかりで、一人では解決できません。
だからこそ大切なのは、一人では解決できない課題に対して、
多様な人々と協力し、新しい答えや価値を生み出していくことです。
共創科では、そのために必要なことを5つの力にまとめています。
これらの力は、多くの大学が入試で重視する力と重なるだけでなく、
社会で活躍するための実践力となります。
つまり、共創科の学びは、生徒ひとりひとりが自分の意思で道を切り拓き、
変化の激しい未来でしなやかに、力強く生き抜き、
幸せを追い求めるための確かな基盤となります。

実践×協奏

キョウソウ



社会と つながり動きだす

学びを仲間や地域と共有することで新たな変化のきっかけを見つけ出します。協働することで自分の周囲だけでなく社会に向けての発信やより大きな実践へとつなげていきます。教室から飛び出し、社会との関わりのなかで未来のリーダーとなる一歩目を踏み出します。

技術×共創

キョウソウ



DXの学びが 社会で力となる

データ活用やデジタルスキルを学び、さらに応用して新しい仕組みを創る力へと発展させます。知識の習得にとどまらず、社会の課題解決や新しいアイデアの創出に活かすスキルや考え方へと進化させることで社会に通じる力を養います。

仲間×競走

キョウソウ



問いから考え、 仲間と創る学び

オリジナルの探究科目が共創科の学びの中心です。ひとりひとりの問いを原動力として探究を進めます。周囲と切磋琢磨し、多様な視点を取り入れながら、自分の「好き」を「武器」に変えていく、かけがえのない時間を仲間と過ごします。

純真流

分かる

開花への軌跡



動かす



共創科の“わかる”とは？

教科書に書いてあることを覚えるだけでは「分かる」にはなりません。自分なりに考え、調べ、答えをつくり出すからこそ「分かる」なのです。共創科の目指す学びは、「地域の人困っていることをどうすれば解決できるか？」を考えたり、「将来の仕事につながるアイデア」を形にしたりする、**答えが一つではない問題に向き合う学び**です。地域や企業の人と協力したり、デジタルの力を使って新しい価値を生み出す力を育てます。



基礎から始まる探究！
「なぜ？」から始まる問い作り

探究基礎では、「なぜだろう？」と自分から問いをもつ習慣を身につけます。理数探究基礎では、科学の目で問題を見つけ、データや事実をもとに「分かる」プロセスを大切にします。この2つを通して、日常や学校で「自分で考える」「問いを立てる」姿勢が自然と身についていきます。



スタディサプリで
予習した内容を
授業で活用！

自分に「ぴったり」の学習

共創科では、探究的な学びを支えるために「基礎学力の確かな定着」を重視しています。教科書の内容の理解を基盤に、スタディサプリの到達度テストで現在地を可視化し、弱点補強と得意分野の伸長を両立。ICTを活用することで、時間や場所を問わず自分のペースで予習と学び直しができ、個別最適化された学習を実現します。



基礎から実践へ、
考える力は未来を動かす

来年度から導入されたキャリア探究の授業では、将来を見ずして、「働くこと」・「お金の流れ」・「社会との関わり」を考えます。情報探究では、データを読み解き、事実から考えを組み立て、根拠をもって表現するスキルを育てます。理数探究では、仮説を立て、検証を重ね、論理の力で科学的に世界を見ていきます。



課題の解決 商品企画 データ分析 SNS発信

コンソーシアム



「高校生株式会社の設立」

高校生株式会社は、いわば「探究の実践ワーク」です。探究基礎科目で得た探究思考を社会で活用できる実用的な力へと変換していきます。課題の発見から、試作・販売・広報・資金調達など、解決に向けて生徒自身が企画・運営します。さらに、コンソーシアムを通じて地域や企業と連携し、校内で測れない自分の力を試すことができます。教科書からは得られない学びは社会を「動かす」力になります。



行政 × 企業 × 大学 × 地域 × 保護者会

私でも
国公立大学を
目指せるの？

勉強って、
将来役に立つの？

自分に
自信がない…

進路実現のストーリー

主体的な学びは未来を築く

大学入試について、
詳しく知りたい方は
こちら

目指す進路



国公立大学

地元私立大学

入試方法

総合型選抜

×

学校推薦

×

一般選抜

3年間の成果が、そのまま入試対策になる

得点力を武器に合格を勝ち取る！

身につけられる力

5つの力

大学受験でも現代社会でも求められる力は一緒です。大きな力を生み出すためには自分自身だけでなく、人と向き合い、共に歩む力が必要不可欠です。共創科は豊富な実践の機会から一人ひとりが未来を切り拓く力を養います。



基礎学力

大学受験にも対応したカリキュラムで探究の土台となる基礎学力を身につけます。学び続けることは、生涯にわたって成長できる力につながります。



3年間の学び

実社会とつながる柔軟な学び



探究科目群を通じた学び、裁量的な時間を活用した柔軟なカリキュラムの実現。

協働と対話で課題を解決



高校生株式会社での企業活動をはじめ、さまざまな機会の人とつながり、社会課題の解決を目指す。

デジタルで支える基礎学力と探究



スタディサプリで学習成果の可視化を実現し、知識習得の授業から知識活用の授業へと進化。理想の進路の実現に向けて全力でバックアップします。

自分の好きを深めていける進化した時間割

学びに“余白”を。だから、もっと伸びる。

学校にいるけど、授業でも休み時間でもない。自分のための「学び」の時間にあなたなら何をしますか？
共創科は週1回午後の時間を使って高校生株式会社やプロジェクト型学習、探究活動など、自分の「考え」を「答え」に変えていく裁量的な時間で成長を実感できます。

共創科カリキュラム 時間割 [1年次]					
	月	火	水	木	金
1	英コミュI	言語文化	言語文化	歴史総合	英コミュI
2	体育	数学I	物理基礎	英コミュI	歴史総合
3	数学I	生物基礎	物理基礎	数学I	情報I
4	芸術	生物基礎	数学A	現代の国語	数学A
5	現代の国語	体育	理数探究基礎	探究基礎	体育
6	家庭基礎	保健	探究基礎	LHR	論理・表現I
7	家庭基礎	情報I	裁量的な時間	LHR	論理・表現I

裁量的な時間とは？

“学びたい”に
じっくり向き合うための余白

全員が同じことを学ぶのではなく、自分の関心や目標に合わせて学びを深められる時間です。部活動や学校生活と両立しながら、探究や進路研究にじっくり取り組むことができます。余白の時間をどう使うかは自分次第。あなたの個性で学校生活を彩りましょう。

[裁量的な時間]



裁量的な時間枠に、自分だけの
学びを組み込むことができます！

プロジェクトに取り組む生徒をご紹介します！

未来をつくる高校生チャレンジで
県内7組に選出！「Re:Farm」で地域に希望を。



Student Voice

高校生活は、
挑戦するためにある。

一度しかない高校生活、挑戦しないなんてもったいない。そう思い、さまざまなプロジェクトに挑戦する中で「未来をつくる高校生チャレンジ」に出会いました。現在、「Re:Farm」という遊休農地を活用し、高齢者と若者が世代を超えて交流する場をつくるプロジェクトに取り組んでいます。やらずに後悔するより、挑戦して夢をつかみたい。この学校だから今の自分がいます。

鎌田 悠世さん
特進コース2年(春吉中学校出身)

入学を検討中の皆さんへ!

JUNSHIN

Q & A

気になる質問を
共創科設立準備室長が
リアルにお答えします!



答えるのは
この先生!



宗先生

Q1. 探究って、どんな授業をしていますか?

思考力やコミュニケーション力を育てる哲学対話をはじめ、地域や社会の課題を発見し、仲間と協働して解決策を探した多彩な探究科目があります。教室で立てた仮説を検証するためのフィールドワークも積極的に行います。そして、成果発表としてのプレゼンを通して主体性や思考力、表現力を育みます。



Q2. DXって、どんな授業をしていますか?

生徒一人ひとりの学力や強み・弱みに合わせて授業を丁寧にカスタマイズ。学習データをもとに弱点を分析し、重点的にフォローします。さらに生成AIを活用し、教員×デジタルのダブルサポート体制で、より深い理解と確かな学力の定着を目指し、自立した学習者となるよう伴走します。



Q3. キャリア探究コースとの違いは何ですか?

キャリア探究コースが自分の好きなものを掘り下げていくことで社会との接点(将来像)を見つけていくのに対して、共創科では、より大きな視野で探究活動に取り組みます。具体的には、高校生株式会社等で、実際に地域や企業が抱えている問題の解決を模索するところから、探究のサイクルが始まっていきます。また、キャリア探究コースでは、学び直しの時間が多くとられているのに対し、共創科では、共通テストを意識した基礎学力の獲得に早くから取り組みます。



Q4. 現3年生の特進コースとの違いは何ですか?

特進コースが、一般的に大学受験を目的として設置されているのに対し、共創科は、その先、つまり大学を卒業した後の未来を見据えてカリキュラムをつくっています。そのため、共創科では、社会で必要とされる力を身につけていくために探究的な学びや課外活動の充実に努めています。



第5回

ミニ
学校説明会開催!

11月22日 土

応募締切 11月17日 日 13:00

※全体説明と個別相談のみ実施します。

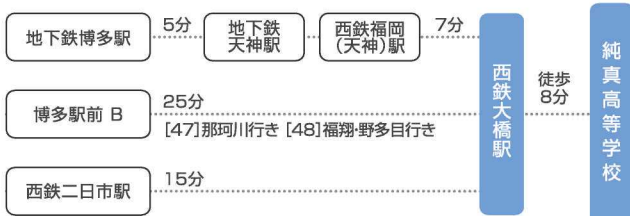
※当日のスケジュールはホームページでご確認ください。

※申込多数の場合、締切前に受付を終了させていただく場合がございます。



ACCESS

西鉄電車、地下鉄、バス、JRのいずれも、アクセスしやすい場所にあります。

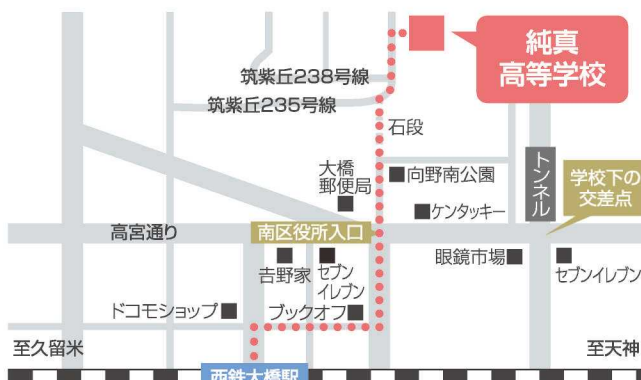


JR竹下駅~純真高校間を
登下校時間に合わせて、
シャトルバスを運行しています。



※ミニ学校説明会では運行しません。

MAP



学校法人 純真学園

純真高等学校

〒815-8510 福岡市南区筑紫丘1丁目1番1号
TEL.092-541-9710 FAX.092-541-1536
ホームページ <https://junshin-hs.ed.jp/>

詳しくは
ホームページで

